

阿あ仏ぶつ房ぼう尼のあま御ご前ぜん御ご返へん事じ

御書新版 1730ノ14行目〜16行目
御書全集 1308ノ4行目〜5行目

いよいよ信心しんじんを励はげみ給たもうべし。

仏法ぶつぼうの道理どうりを人ひとに語かたらん者ものをば、男なん

女僧尼によそう必にずかならにくむべし。よし憎にくま

ば憎にくめ、法華經ほけきぎょう・釈迦しやか仏ぶつ・天台てんだい・

妙楽みょうらく・伝教でんぎよう・章安等しやうあんとうの金言きんげんに身みを任ま

かすべし。「如説修行によせつしゆぎやう」の人ひととは、こ

れなり。

語句

如説修行によせつしゆぎやう

仏ほとけの説おしいた教おしえ通とおりに修しゆ行ぎやうすること。

通解

ますます信心しんじんに励んでいきなさい。仏法ぶつぼうの道理どうりを人ひとに語かたっていくものを、在家ざいけの男女だんじよ・出家しゆつけの僧尼そうに、すなわちあらゆる人かならが必にず憎むにくにちがいない。よし、憎むにくなら憎むにくがよい、法華經ほけきぎょう・釈迦しやか仏ぶつ・天台てんだい・妙楽みょうらく・伝教でんぎよう・章安しやうあんなどの金言きんげんに身みを任せなさい。「如説修行によせつしゆぎやう」の人ひととは、こういう人ひとをいうのである。